

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営の基本理念

お客様の信頼を得られる価値ある技術商品の開発・製造・販売を軸とする「技術立社」であり続けること

売上高
6,000百万円

営業利益
800百万円

売上高営業利益率
13%

自己資本利益率
12%

2 中長期の経営戦略

1. 回路保護素子事業の拡大

自動車の電子化対応需要に応じて車載用製品の販売網を拡大し、売上高及び利益増加を図る

3. 株主還元と経営基盤安定

中期経営計画期間中に株主への復配を目指し、収益基盤の強化及び経営基盤の安定化を図る

2. タンタルコンデンサ事業強化

導電性高分子タンタルコンデンサの新製品開発等により、車載用及び海外市場の民生用向け売上確保

4. ESG推進

環境負荷低減、働き方改革、コンプライアンス、人権・労働、サステナビリティの取組みを維持促進

3 対処すべき課題

① 2026年3月期目標達成

- ・売上高50億円、営業利益率2.0%6.2億円の達成
- ・製造原価率を2025年3月期比6%低減
- ・販売費及び一般管理費は売上高の20.3%以内に抑制

② 新製品開発と品質向上

- ・車載向け回路保護素子の新製品開発
- ・AEC-Q200対応の導電性高分子タンタルコンデンサ開発
- ・車載向け欧米市場拡販に向けVDA6.3認証取得

③ 人材と組織強化

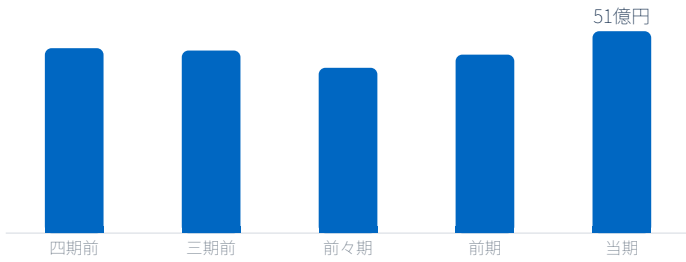
- ・既存人材の活用及び新規採用を通じた組織活性化
- ・国際化対応できる人材の採用
- ・ハラスメント研修を継続しコンプライアンス強化

面接で使えるポイント

- ・10年後に売上高100億円達成を目指す長期ビジョンの基盤をつくる中期経営計画に貢献したい意欲
- ・自動車の電子化対応需要拡大という市場機会で、回路保護素子とタンタルコンデンサの両事業を成長させるチャレンジ
- ・VDA6.3認証取得など車載向け欧米市場への本格展開を支えるグローバル対応人材としての成長機会

証券コード 6969

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
54点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 35.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
522万円

電気機器内 211位/225社

平均年齢
50.1歳

電気機器内 9位/225社

平均勤続
27.5年

電気機器内 1位/225社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

